

子ども医療費

# 県全域で窓口無料へ

## 富山県議会 津本議員が初質問

先の県議選で40年ぶりに2議席を獲得した日本共産党富山県議団

は5日、新人の津本二



富山県議会厚生環境委員会  
で初質問する津本  
県議。5日、県議会

三男県議が県議会厚生環境委員会で初の質問に立ちました。

津本県議は、子ども

医療費の無料制度について、窓口無料の現物給付の対象病院をそれぞれ各市町村以外に拡大する際に県として積極的に協力すべきであり、県内すべての病院で現物給付となるよう

県が支援すべきだとた  
だしました。

川津鉄三健康課長は

「全市町村の意向がまとまれば県下全域で進めていく。今はやりた  
い市町村に対して県は相談に応じていく」と  
答えました。

津本県議は、県単独医療費助成制度について、精神障害者も対象

に加えるよう迫りました。「精神障害者の多くは生活に困窮している。しかし県が行っている心身障害者医療費助成制度では精神障害者は助成対象になっていない。全国的には平成26年（2014年）13県、30年（2018年）1都1道1府23県と県単医療費助成が拡大してきており、富山も前向きに進めてほしい」と述べました。県当局は「国に要望していきたい」と答弁しました。